

# The Japan Amateur Radio League, Inc.

## 秋田県支部報

第32号 編集発行:JARL秋田県支部 発行日:2010年5月1日

### ご挨拶

支部長 JA7DCY 石川 和男

会員の皆様方においては益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。

日ごろ秋田県支部の活動にご協力、頂きましてありがとうございます。昨年度は7MHz帯の拡大、135MHz帯の新設があり、アマチュア無線家にとっては明るい年度でした。7MHz帯は初めのころ拡大帯域でQSOするのはなんとなく気後れした感じでしたが今では区別なく利用されています。

135KHz帯についてはアマチュア無線家にとってアンテナ技術の難問があり興味があってもなかなか難しいと思っていましたが、全国的にかなりの局が免許を取得しているようです。秋田県においても数局免許を取得し運用しているようです。

個人的には一度お話を伺って勉強したいと思っています。今後、中波帯の周波数も使えるようになるのではないかと噂もありなにかと楽しいことが期待されます。

また、今年度はJARLにとっては数年前から話題になっていた法人改革に対応した「定款」が5月の名古屋総会の議案になります。法人改革は国の法律が変わったために行われる改革で避けて通ることはできません。避けて通ることができないものであるならば将来の事を考えて最も現実的で我々アマチュア無線家にとって有益な団体となるように考えたいものです。

近年、電波は単に通信というだけでなく各種の利用が進んでいます。電波が不足してきているのです。外国では周波数をオークションに掛けて高値で落札したという話もあります。周波数を確保して将来ともアマチュア無線を楽しむにはどうしても意見団体を保持していく必要があると考えます。この意味でJARLが解散ということにならないようにしたいと思っています。

### ご挨拶

東北地方本部長 JA7AIW 山之内 俊彦

会員の皆様方においては益々ご隆昌の事とお喜び申し上げます。

日ごろJARL秋田県支部活動にご協力、ご尽力頂いております会員の皆様、登録クラブ各位そして支部役員の方々に心から御礼申し上げます。

会員の皆様は、すでにご存知のことと思いますが、全国にある社団法人、財団法人は、新しい公益法人の法律に合った、社団法人に申請をしないおさなければなりません、JARLは一般社団法人としての公益法人改革にあった定款の検討をしてまいりましたが定款改正が出来上がり、本年5月の名古屋総会において、一般社団法人としての定款改正案を上程し、会員の多くの皆様の賛成を得て、新しい一般社団法人日本アマチュア無線連盟として、進む予定であります。

改正案の大きな変化は、会員の皆様からエリアに応じて選挙で134名(各県支部長54名、エリアから80名)の社員を選出し、社員が総会を開催することになり、今までの総会がなくなります。役員(全国理事、地方理事)等の選出する選挙は、今までと変わりはありませんが、社員総会で承認を得なければなりません。

それから、JARLは会員数の減少で、毎年赤字予算で、運営されております。そこで会費を前納されている会員(終身会員)の皆様方には、8万円以下(8千円~8万円)の前納の方は、平成24年度以降、QSL転送(3600円)、JARLニュース(年2400円)が、有料となる、議案を名古屋総会に提出して、承認を得て、進める予定であります。(20万円前納の方は、平成24年度から)

JARLでは、アマチュア無線を取り巻く環境の厳しい中でJARL会員の皆様がアマチュア無線を楽しみ、技術の発展ができますように、各種事業活動を推進してまいりますのでぜひ、ご理解と賛成をしていただけますようお願い申し上げます。

さて、私は先日(2月)東北地方本部長(地方理事)の選挙の立候補しましたところ、一人しか無く、これから2年間東北本部長として、担当させていただくことになりました。今年から2年間は、改革の年でありますので、東北地方のアマチュア無線家の皆様の一助として頑張りたいと思いますので、よろしくご支援くださいますようお願いいたしますとともに、秋田県支部の皆様のご活躍をお祈り申し上げます、ご挨拶といたします

### 電波障害について

県監査指導委員長 JH7SHG 御所野 正義

「電波法無線局運用規則第258条 アマチュア局は、自局の発射する電波が他の無線局の運用又は放送の受信に支障を与え、若しくは与えるおそれのあるときは、速やかに当該周波数による電波の発射を中止しなければならない。ただし……以下省略」

電波障害が発生すると、その障害がアマチュア無線局によるものでなくとも、100m~200m位の範囲にあるアマチュア無線用アンテナが疑われます。既にトラブルが発生しているところでも、アマチュア無線局側の対応の仕方によっては障害の解消はそれほど困難ではない場合もあります。障害の発生する範囲はアマチュア無線局の送信電力・周波数・アンテナの種類、高さ等により異なり、障害を受ける側から見れば、メーカー、機種及び配線の方法にも影響され、一般にはTVに対する障害の範囲が一番広くなると思われます。空中線電力が大きくなるほど障害の範囲は当然広くなります。しかし、1Wしか出していないからといっても、指向性のアンテナを使用している場合、アンテナゲインが20dBあると1Wでも実行輻射電力は100Wになり、10Wの場合は1kwにもなることをお忘れなく。自宅の前後左右斜め3~4軒を目安に今一度確認をし、末永くアマチュア無線を楽しみましょう。



# “ハムの集い”

下記要項にてハムの集いを開催致します。海をながめながらのアイボールQSO、そしてご家族・ご友人との一日をゆっくりと楽しみましょう。  
是非、お誘いあわせの上、ご参加くださいます様お願いいたします。

日時：平成22年6月13日(日) 10:00~15:00

場所：潟上市 出戸浜海水浴場 海の家 「南国」

〒010-0201 秋田県潟上市天王下浜山

催物：10:30~12:00 第52回通常総会(名古屋総会)の支部長報告  
名古屋総会では法人改革に対応する議案が予定されています。  
これからのJARLの方向を決定する重要な議案ですので  
報告いたします。

13:00~15:00 電子申請の講習会

昨年の「ハムの集い」でも行いましたが、その後テキスト  
だけでも欲しいという声がありましたので再び開催すること  
にしました。

総務省電気通信監理局の担当官から講習してもらう予定です。

10:00~15:00

1. 記念局の公開運用

おなじみのJA7RL/7の公開運用です。

運用希望の方は従事者免許証、JARL会員証を持参ください。

2. SSTV実演

JE3HHT 森 誠さんが作成されたアマチュア無線用  
フリーソフトウェアを使ったSSTVです。

3. 防災関係パネル展示

防災関係のパネルを展示します。災害は忘れたころに  
くるといいます。備えあれば憂いなしです。

4. ジャンク市

おなじみのジャンク市です。出品がなければ中止します。

☆宿泊も出来ます。寝具無 1,000円 寝具有 2,000円 夕食 2,000円  
問い合わせは、JA7DCY 石川和男まで ja7dcy@jarl.com

## ☆☆「技術講習会」のおしらせ ☆☆

10月3日(日)に「施設見学会」に代わりアンテナ作りの「技術講習会」を予定しています。  
詳しいことは決まりしだいホームページ掲示板に記載します。

平成21年度 業務報告

行 事	実施月日	開催場所
秋田県支部報発行	5. 01	
役員・委員・クラブ代表者 会議	5. 30	秋田市
「電波の日」記念運用	5. 31	秋田市
ハムの集い	5. 31	秋田市
ARDF高校大会	6. 06	
秋田県総合防災訓練	9. 01	由利体荘市
災害ロールコール	9. 01	
第23回オール秋田コンテスト	9. 12～13	
ARDF東北大会兼高校秋季大会	9. 06	
施設見学会 (JR秋田車両センター)	10. 17	秋田市
ごてんまりコンクール記念運用	10. 31～11. 3	由利体荘市
各委員会・役員会	12. 06	秋田市
第19回オール秋田QSOパーティー	H22. 1. 02	
役員・委員・クラブ代表者会議	H22. 3. 07	秋田市
全市全郡賞・ACA賞受付発行	随時	

平成22年度 業務計画

行 事	予定月日	開催場所
秋田県支部報発行	5. 01	
秋田県高校ARDF競技大会	6. 05	
役員・委員・クラブ代表者 会議	6. 12	
「電波の日」記念運用	6. 13	
ハムの集い	6. 13	
秋田県総合防災訓練	10. 18	大仙市
災害ロールコール	10. 18	
東北大会兼高校ARDF秋季大会	9. 05	
第24回オール秋田コンテスト	9. 11～12	
技術講習会	10. 03	
ごてんまりコンクール記念運用	11. 01～3	由利体荘市
各委員会・役員会	12. 05	秋田市
第20回オール秋田QSOパーティー	H23. 1. 02	
役員・委員・クラブ代表者会議	H23. 3. 06	秋田市
全市全郡賞・ACA賞受付発行	随時	

平成21年度決算報告書

科 目		予算額	決算額
前期繰越額		11,482	11,482
収 入	支部費	264,100	264,100
	賞典収入	0	1,000
	雑収入	0	4,320
	受取利息	0	16
計		275,582	280,918
支 出	会議費	38,000	35,554
	催物費	100,000	60,400
	渉外費	0	0
	通信費	1,000	8,110
	交通費	0	0
	消耗品費	0	0
	支部報発行費	95,000	85,132
	コンテスト費	20,000	5,700
	賞典費	1,000	260
	非常通信費	9,000	11,200
	事務印刷費	0	0
雑費	11,582	0	
支部大会費	0	0	
計		275,582	206,356
次期繰越額		0	74,562

平成22年度予算案

科 目		予算額
前期繰越額		74,562
収 入	支部費	270,900
	賞典収入	0
	雑収入	0
	受取利息	0
計		270,900
支 出	会議費	38,000
	催物費	100,000
	渉外費	0
	通信費	6,900
	交通費	0
	消耗品費	0
	支部報発行費	95,000
	コンテスト費	20,000
	賞典費	1,000
	非常通信費	10,000
	事務印刷費	0
雑費	0	
支部大会費	0	
計		270,900

【ARDF委員】

JARLも大きな路線変更を強いられ、変革の年となるべく2010年ですが 皆さんはどんなハムライフを楽しんでおられますか？サイクルの上昇とともにHF帯にもにぎやかさが戻りつつあるような気もします。しかし、ハム人口の減少は特に秋田では顕著に見受けられます。若い人の入り口として、今、全国の高等学校の先生方がARDF競技をどうして無線の楽しさを、一人でも多くの生徒に知ってもらおうと頑張っています。ARDF競技は無線の会話を楽しむという点では的外れかもしれませんが、FMとAM 144MHZと3.5MHZなど、競技を通じて電波の特性をよく理解しないと、上位には入れない競技です。ここから未来の無線家が育ってくることを期待して、県支部ARDF委員会でも皆、手弁当で毎年の大会を支えています。今年の大会は秋に県北地区にて行いたいと準備中です。ARDF競技は世界大会を念頭にレベルアップを図ってきたところがありますが、近年は底辺の拡大を目指す向きがあります。秋田で

は当初より皆さんが参加しやすいような大会を企画し、おかげさまでたくさん的高校生たちを卒業させてきました。一般の皆さんも簡単に参加できるよう企画しますので、昔のフォクスハンティングに参加する感じで楽しんでいただければと思います。

【アワード委員】

No.1 JM4LXA No.2 JA7QFT No.3 JH1RYN  
No.4 JH7XRZ No.5 JA1ECU

22年3月末までの受賞者の皆さんです。皆さんもぜひチャレンジしてみてください。申請お待ちしております。全国に向けた、秋田県の市町村サービスもお願いします。

<http://www.jarl.com/akita/>

〒010-0976 秋田市八橋南一丁目11番10号

JF7UIW 松橋 密 jf7uiw@jarl.com

## 【コンテスト委員会】

コンテスト委員会では今年度も二つのコンテストを開催致します。HFのコンディションも上昇傾向にあり、ハイバンドも開けて各バンドが賑わうことを期待しております。ローカル各局にもお声掛け頂き、多くの秋田県内局が参加し、県外局も大いに楽しむことが出来る様にしましょう。2m FMもすっかり静かになって久しいですが、VUオール秋田QS0パーティーでは各局との久々のQS0も楽しみたいと思いますので宜しくお願い致します。

### ☆☆第24回オール秋田コンテスト☆☆

日時 9月11日(土) 21:00~23:00

9月12日(日) 06:00~12:00

参加資格 国内のアマチュア局とSWL

部門・種目・コード 同一種目名称の2部門参加を除き2種目へのエントリー可、QRPは出力5w以下、ジュニアは開催日満18歳以下

部門	種目	コード	
		秋田県内	県外
電信電話	SOPマルチバンド*	ASMC	GSMC
	SOP HFマルチバンド*	ASHC	GSHC
	SOP V・U・SHFマルチバンド*	ASVC	GSVC
	SOP QRPマルチバンド*	ASQC	GSQC
	SOP 144/430デュアルバンド*	ASDC	GSDC
	SOP ジュニアマルチバンド*	ASJC	GSJC
	MOPマルチバンド*	AMMC	GMMC
	SWL	ASWL	GSWL
	SOP 1.9MHzバンド* ※	AS1.9C	GS1.9C
	SOP 3.5MHzバンド*	AS3.5C	GS3.5C
	SOP 7MHzバンド*	AS7C	GS7C
	SOP 14MHzバンド*	AS14C	GS14C
	SOP 21MHzバンド*	AS21C	GS21C
	SOP 28MHzバンド*	AS28C	GS28C
	SOP 50MHzバンド*	AS50C	GS50C
	SOP 144MHzバンド*	AS144C	GS144C
	SOP 430MHzバンド*	AS430C	GS430C
SOP1200MHzバンド*	AS1200C	GS1200C	
SOP2400MHz & up	AS2400C	GS2400C	
電話	SOPマルチバンド*	ASMP	GMP
	SOP HFマルチバンド*	ASHP	GHP
	SOP ジュニアマルチバンド*	ASJP	GSJP
	MOPマルチバンド*	AMMP	GMP
	SOP 3.5MHzバンド*	AS3.5P	GS3.5P
	SOP 7MHzバンド*	AS7P	GS7P
	SOP 14MHzバンド*	AS14P	GS14P
	SOP 21MHzバンド*	AS21P	GS21P
SOP 28MHzバンド*	AS28P	GS28P	

※「/AT」は秋田県内局を示すために送出するもので移動局を示す「/」とは異なります。ログに記入の必要はありません。

また、QSLカードを発行される場合も記入されない様ご注意ください。

交信相手局 県内局：県内を含む全国の局

県外局：秋田県内の局

コンテストナンバー 県内局：RS(T)+表1の市町村略号。

県外局：RS(T)+都府県支庁番号

得点 完全な交信1点。

※同一バンド同一交信局でもモードが違えば電信電話各々得点計上可。同一バンド同一モードでの重複交信は不可

マルチプレイヤー 県内局：秋田県内の異なる市町村及び都府県支庁

県外局：秋田県内の異なる市町村

※モードが違って同一バンドでは1回のみ計上

総得点 (各バンドの得点の和) × (各バンドのマルチの和)

注意事項 ※SOP1.9MHzバンドは電信部門とする。SOPマルチバンドはHF帯と50MHz以上の周波数帯での交信を、SOP HFマルチバンドはHF帯2バンド以上での交信を含むこと。県内局のみ登録クラブ対抗部門有り(SOPでは得点の高い1種目のみ、クラブで運用するMOP1局も集計) 上空・海上移動・レピータ使用は不可。移動は種目毎同一地点とし移動地を、ジュニアは生年月日を、MOP・ゲストOPの場合は運用者の呼出符号・氏名・資格をサマリーに記載。1バンド100局以上の場合にはモード別重複確認資料を添付。

提出書類 1. JARL形式かこれに準じたログ・サマリー(2種目の場合はサマリー2枚) 2. 重複確認資料(必要な方) 3. 結果冊子希望者は90円切手を貼り返信住所氏名を書いた長型3号封筒を同封

※E-mailでの提出可(JARL電子ログ要項に準ずる「2種目の場合は2回に分けて送信」か、ワード・エクセルにより読み込み可でJARL書式に準ずるもの)

締切 10月8日(金) 消印有効

提出・問合せ先 〒015-0013 秋田県由利本荘市石鷲字田尻野10-265 佐々木敏範 E-mail: jh7ouw@jarl.com(郵便での問合せはSASEで)

※各バンドの使用周波数はJARLコンテスト規約・総務省公示による(1.9MHz帯は1.9080~1.9120)

呼出 電信「CQ AT TEST」 電話「CQ オール秋田コンテスト」 移動局・QRP局・県内局は自局の呼出符号送出時その旨明確にする。

例「... de J\*7\*\*\*/7/QRP/AT」

「...こちらは秋田県内局J\*7\*\*\*」...等

※移動局・QRP局と交信した場合はログのコールサインに付記する。

「J\*7\*\*\*/7/QRP」等

【表1】秋田県内市町村略号

秋田市AK 能代市NS 大館市OD 横手市YT 男鹿市OG 湯沢市YZ 鹿角市KZ 由利本荘市YH 湯上市KM 大仙市DS 北秋田市NA にかほ市NH 仙北市SB ●雄勝郡:羽後町UG 東成瀬村EN ●北秋田郡:上小阿仁村KA ●鹿角郡:小坂町KG ●仙北郡:美郷町MS ●南秋田郡:井川町IK 八郎潟町HR 五城目町GJ 大湯村OO ●山本郡:八峰町HP 三種町MT 藤里町FS (全25市町村)

# ☆☆第20回VUオール秋田QSOパーティー☆☆

開催日時 2011年1月2日(日) 09:00~21:00

周波数 50MHz帯以上

\*総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」によるものとする。

参加資格 秋田県内で運用するアマチュア局とSWL

\*JARL主催のQSOパーティーに併設して実施します。

参加部門

部門	コード
SOPマルチバンド*	フルタイム FSM
SOPデュアルバンド* (144・430MHz)	フルタイム FD
SOP50MHz	フルタイム F0050
	ハーフタイムA A0050
	ハーフタイムB B0050
SOP144MHz	フルタイム F0144
	ハーフタイムA A0144
	ハーフタイムB B0144
SOP430MHz	フルタイム F0430
	ハーフタイムA A0430
	ハーフタイムB B0430
SOP1200MHz	フルタイム F1200
	ハーフタイムA A1200
	ハーフタイムB B1200
SOP2400MHz	フルタイム F2400
	ハーフタイムA A2400
	ハーフタイムB B2400
SOP5600MHz以上	フルタイム F5600
	ハーフタイムA A5600
	ハーフタイムB B5600
MOPマルチバンド*	フルタイム FMM
SWLマルチバンド*	フルタイム FSWL

\*電信電話のみで運用時間帯により次の通り区分する。

- 〈F〉フルタイム 09:00~21:00
- 〈A〉ハーフタイムA 09:00~15:00
- 〈B〉ハーフタイムB 15:00~21:00

## 第23回オール秋田コンテスト結果 (秋田県内局)

- ASMC (SOPマルチバンド電信電話)
  - 優 JA7COI 76587
  - 特 JK2EIJ/7 58745
  - J170ED/7 15312
- ASMP (SOPマルチバンド電話)
  - J07UIT 6700
- ASHC (SOP H.F.電信電話)
  - JL7AIA/7 72640
  - JH7UJI/7 46898
  - JH7OUW 33100
- ASVC (SOP VUSHFマルチバンド電信電話)
  - JA7KPI/7 49
- AS1.9C (SOP1.9MHz電信)
  - JA7KPI/7 1595
  - 7M3QQP/7 792
  - J17GCL 384
- AS3.5C (SOP3.5MHz電信電話)
  - JL7XVL 902
- AS7C (SOP7MHz電信電話)
  - JA7COI 18338

- JH7UJI/7 9630
- JA7SSP 81
- JA7DCY 1
- AS7P (SOP7MHz電話)
  - JG7APS/7 11128
  - JH7KSU 2201
  - JM7DTZ 703
- AS14C (SOP14MHz電信電話)
  - 7M3QQP/7 1196
  - JH7PSL 759
- AS21C (SOP21MHz電信電話)
  - JH7PSL 140
  - JF7UIW 1
- AS28C (SOP28MHz電信電話)
  - JH7OUW 4
- AS144C (SOP144MHz電信電話)
  - JF7UIW 465
- AS430C (SOP430MHz電信電話)
  - JA7ZP 2
- AS1200C (SOP1200MHz電信電話)
  - JL7XVL 2
- 登録クラブ対抗
  - A.A.A.A 72640

- \*ハーフタイムはシングルバンドのみ
- \*SOPとは、すべての操作を1人で行う参加形態をいい、ゲスト運用も可(シングルオペレーター)
- \*MOPとは、SOPに該当しない参加形態で、どのような内容であっても他人の助けを借りた場合はMOPとする(マルチオペレーター)
- \*MOPはマルチバンドのみ
- 呼出方法・コンテストナンバー QSOパーティー規約に順ずる。
- CQ ニューイヤーパーティ・CQ NYP・RS(T)+OP名(又はオペレーター名を表すもの)

交信相手局 秋田県内を含む全国のアマチュア局  
 得点 1交信(SWLは受信)1点  
 マルチプライヤー 交信相手局のラストレター(最大26文字)  
 総得点 (各バンドの得点の和) × (各バンドのマルチプライヤーの和)  
 注意事項および禁止事項  
 \*登録クラブ対抗は、秋田県支部登録クラブのみとし、サマリーシートの所定欄に記入されたものを集計する  
 \*参加中の運用場所の変更は禁止  
 \*MOPの場合は運用者の氏名と資格をサマリーシートに記入する  
 \*FM呼出周波数の使用は禁止しないが、他局に迷惑のかからないように間隔を取る  
 \*その他はJARLコンテスト規約に順ずる

提出書類 JARL制定のサマリーシート・ログシート、結果冊子等希望の場合80円切手を貼り返信住所と氏名を書いた長形3号封筒を同封のこと  
 提出締め切り 1月31日(月) 消印有効  
 提出先 〒011-0904 秋田市寺内蛸根1-8-8 京極 真 JL7AIA  
 電子ログ JARL形式(EMなど)を受け付けます。  
 アドレス jl7aia@jarl.com

問い合わせ先 SASEかE-mailで上記アドレスまで  
 \*本パーティーのみに書類を提出しても、JARL主催QSOパーティーに参加したことにはなりません。また、書類の記入方法は異なります。

失格 電波法令に違反した場合、提出書類に不備があった場合、同一人の2部門以上の書類提出、書類提出の期限遅れ、同一バンドで重複交信が2%以上あり、かつ得点としている場合、その他ルール違反があった場合

賞 当支部表彰規定により表彰。  
 結果発表 JARL NEWSほか

本荘ハイソ 33565	JA7CXP 276
ADXA 2	JR7XGV 260
	JG7APS 144
○入賞 特別賞	JA7QFT 42
優 最優秀個人局賞	○ B0144 JF7UIW 405
	○ JR7KCF 273
	J07JTL 120
	J07TKQ/7 72
	○ F0430 JE7XVF 276
○ FSM JL7AIA/7 1450	○ JA7ZP 9
J07UIT 527	○ A0430 JL7URK 70
◎ FD JH7RYN/7 1377	○ A1200 JL7XVL 4
○ F0050 J170ED/7 4	登録クラブ対抗
○ A0050 JA7NUM 1	○ A.A.A.A 1454
○☆ F0144 JJ0MQI/7 1008	○千秋のチャム無線クラブ
○ JH7ELZ 777	
JJ7GCL 735	コミュニケーションクラブ 798
JM7DTZ 651	本荘VUパーティー 769
JL7PTY 480	ADXA 9
JH7OUW 322	
○ A0144 JN7FPB/7 798	○入賞 ◎最優秀個人局賞
○ JH7KSU 450	☆特別賞 △ニューカマー賞
○△ J07SLG 280	

## ～～JARL登録クラブリスト～～

### 【 地域クラブ 】

- 04-1-1 秋田アマチュア無線クラブ
- 04-1-4 十和田八幡平アマチュア無線クラブ
- 04-1-6 アマチュア無線男鹿クラブ
- 04-1-12 能代アマチュア無線クラブ
- 04-1-13 大潟アマチュア無線クラブ
- 04-1-14 雄和町アマチュア無線クラブ
- 04-1-15 横手アマチュア無線クラブ
- 04-1-18 もりよしアマチュア無線クラブ

### 【 学校クラブ 】

- 04-2-14 横手清陵学院中学校・高等学校

### 【 職域クラブ 】

- 04-3-5 八木電子アマチュア無線クラブ
- 04-3-7 秋田市役所アマチュア無線クラブ

### 【 特殊クラブ 】

- 04-4-2 鳥海モバイルハムクラブ
- 04-4-4 秋田DXアソシエーション
- 04-4-12 コミュニケーションハムクラブ
- 04-4-18 本荘ハイソサエティーアマチュア無線クラブ
- 04-4-19 秋田県アマチュア無線アクティビティ協会
- 04-4-20 大曲工業高校ハムクラブ
- 04-4-23 ボーイスカウト秋田第一団  
アマチュア無線クラブ
- 04-4-26 千秋アマチュア無線倶楽部
- 04-4-28 秋田県アマチュア無線赤十字奉仕団

※クラブ代表者及び連絡者の氏名等は、個人情報保護法を考慮し掲載を見合わせましたのでご了承願います。

## ～～JARL秋田県支部 役員・委員～～

支 部 長	JA7DCY	石川 和男	
副支部長	JA7SOK	渡辺 和弘	
会 計	JA7KKV	佐藤 悦紹	
幹 事	JA7QFT	佐藤 史則	
〃	JA7RUM	森川 由一	
〃	JH7QFP	武埴竹千代	(災害対策委員長)
〃	JH7XGN	古川 克巳	(コンテスト委員長)
〃	JF7UIW	松橋 密	(ARDF委員長兼アワード担当)
〃	JM7TNI	富樫 忠尚	

### 【コンテスト委員会】

委 員	JH7OUW	佐々木敏範
〃	JI7OED	珍田 一人
〃	JL7AIA	京極 真
〃	JM7EPG	鈴木 茂

### 【ARDF委員会】

委 員	JE7REC	三浦 重弥
〃	JA7JPK	斎藤 邦弘
〃	JH7ULK	武田 成一
〃	JR7FEH	菊地 幸彦
〃	JF7KPF	佐藤 稔
〃	JK7JGO	伊藤 次規
〃	JK7OVN	伊藤たづ子
〃	JO7JTL	太田 研

### 【災害対策委員会】

委 員	JR7KIC	松橋 亘
〃	JK7VPL	村山 久尚

【ホームページ担当】 JO7LXR 井澤 直行

## ～～秋田県監査指導委員会～～

委 員 長	JH7SHG	御所野正義	委 員	JH7IOE	石岡 悟
委 員	JA7AGL	相沢 喜弥	〃	JH7RYH	富野 昭男
〃	JA7CXP	大里 哲三	〃	JG7TSL	松橋 光雄
〃	JA7LDH	袴田 祐一	〃	JL7XVL	佐々木清春